

実験 だ液による消化のはたらき

目的・・()は、()を加えると分解されるのかを調べる。

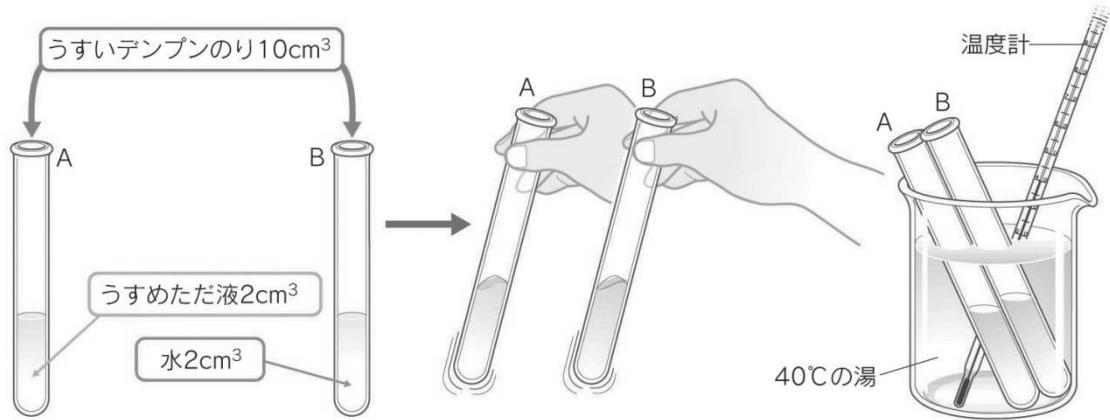
準備・・うすいデンプン水溶液、試験管(6)、ベネジクト液、ヨウ素液、試験管たてストロー、ガラス棒、沸とう石、ガスバーナー、マッチ、燃えさし入れ

ヨウ素液は()があると()色になる。

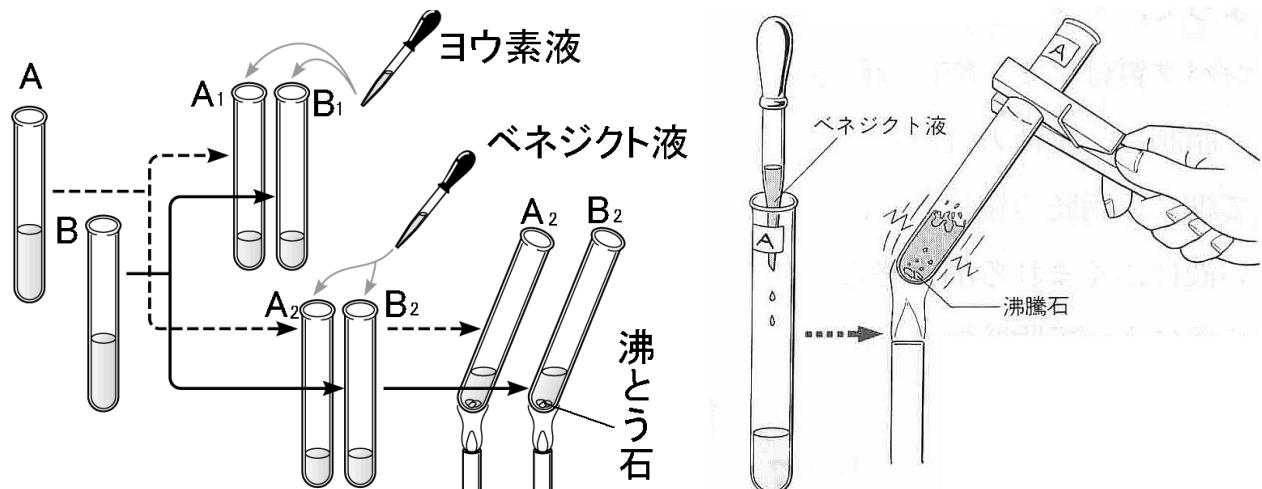
ベネジクト液は()があると()色になる。

方法・

- ① デンプン水溶液を試験管A・Bにいれる。(試験管の3分の1くらいまで)



- ② ストローを口にくわえて「だ液」を試験管Aにいれ、かるくふり混ぜる。試験管Bにはだ液の代わりにほぼ同じ量の水を加える。
- ③ 試験管A・Bを40°Cのお湯が入ったビーカーに入れ放置して、反応を進める。
- ④ ③の反応が進んだA・Bの試験管をそれぞれ2本ずつにわけてヨウ素溶液とベネジクト液を2~3滴加える。
- ⑤ ヨウ素溶液の方はそのまま色の変化を観察する。ベネジクト液の方は沸とう石を2~3粒入れた後、下図のように軽く振りながら加熱して色の変化を見る。



結果をまとめよう

	ベネジクト液に対する反応	ヨウ素溶液に対する反応
試験管A デンプン溶液+だ液		
試験管B デンプン溶液だけ		
砂糖水		
デンプン水溶液		
水		

考察・・・結果から、だ液のはたらきについていえることは、

・だ液は、を分解しにかかる。

今日の実験・観察を通して・・・感想と考察をしよう

閲
技
思

今日の取り組みを自己評価しよう！ きちんと評価してくださいね！

グループで協力しながら観察や実験に積極的に取り組めましたか？ A・B・C

今日の実験の目的を達成しましたか？ A・B・C

実験や観察を通して、新たな知識を得ることができましたか？ A・B・C

補足説明・・・教師実験より

() によって、だ液のはたらきにちがいが見られるかを調べる。

・温度が低いときには、

2年 組 番 氏名